



# めぐみっこだより

105号

平成30年9月26日 発行

本格的な秋の訪れに、子どもたちは外遊びを思い切り楽しんでます。朝晩と日中の気温差のある季節なので、健康にも十分な配慮をしたいところです。

そして散歩先では、赤トンボやドングリが見つけれられる時期となりました。秋の自然には、子どもたちの遊び材料がいっぱいです。オオバコやススキで、すももの勝負をしたり、ホオノキでお面を作ったり、拾ってきたドングリは、リースの材料になったり、コマになったり、時には砂場でケーキの飾りつけに使われたりと、子どもにとっては自然物が宝物です。

## 小さな秋を見つけてみよう♪

夜空に映える月も美しく、実りの秋といわれるように、自然の豊かさを味わえる時期でもあります。みなさんも、お子さんとお散歩に出かけた際には、小さな自然を発見し、楽しんでみてはいかがでしょうか？

### ドングリのいろいろ

さて、一口にドングリと言っても、いくつか種類があります。みなさんは、いくつご存知ですか？（出典：ながたはるみ作「植物あそび」福音館書店1998）。



小さくちびるにおしあてて息をふくと、高い音がでる。

ドングリをコンクリートの地面でこする。平らになったら中身をかきだす。



ドングリを拾ったら・・・

ドングリの中には虫が潜んでいる場合があるので、拾ってきたドングリはお鍋で煮たり、冷凍庫にしばらく保存してから使用するとよいでしょう。

## 子どもたちに人気の秋の歌 など♪

ことばが充分でない乳児さんでも、子どもたちは、うた遊びが大好き、歌うことが大好きです。秋の歌には、

♪ちいさな秋みつけた ♪とんぼのめがね ♪もみじ ♪真っ赤な秋 ♪こおろぎ ♪どんぐりころころ ♪夕焼けこやけ ♪虫の声 ♪うさぎ ♪げんこつ山の狸さん ♪大きな栗の木の下で・・・

などなどたくさんありますね。

今月は、季節を問わず、子どもが大好き（お母さんの家事もはかどるかも!?!）なわらべ歌をご紹介します。

①ことば ②音楽 ③動きの3つの要素から成り立っている『わらべうた』は歌詞やリズムが分かりやすく、子どもの音域に適しているということで、子どもが一番自然に歌える歌です。ちいさいときから、大好きな大人やお友だちと触れ合い、ことばやリズムのおもしろさを繰り返し味わうことで、幸福感や心地よさを拡大していくことでしょう。

### 【らららぞうきん】

らららぞうきん らららぞうきん らららぞうきんを縫いましょう  
チクチクチクチク チクチクチクチク チクチクチックチク縫いましょう  
らららぞうきん らららぞうきん らららぞうきんを洗いましょう  
ザブザブザブザブ ザブザブザブザブ ザブザブザブザブ 洗いましょう  
らららぞうきん らららぞうきん らららぞうきんを絞りましょう  
ギュッキュッキュッキュ ギュッキュッキュッキュ ギュッキュッキュッキュ絞りましょう  
らららぞうきん らららぞうきん らららぞうきんで拭きましょう  
ごっしごっしごっしごっし ごっしごっしごっしごっし  
ごっしごっしごっしごっし拭きましょう～♪



地域リトミック【11/20(火)、12/5(水)、2/25(月)、3/4(月)】の受付が始まりました。こちらのご参加もお待ちしております。本日もお忙しい中、ホール開放に足をお運びいただき、ありがとうございました。

めぐみ第二保育園

